

2020年5月21日

旭タンカー株式会社  
出光興産株式会社  
株式会社エクセノヤマミズ  
株式会社商船三井  
東京海上日動火災保険株式会社  
東京電力エナジーパートナー株式会社  
三菱商事株式会社

## 「e5 コンソーシアム」を設立

～ゼロエミッションEV船の開発・実現・普及に向けた取り組みを推進～

旭タンカー株式会社、出光興産株式会社（トレードネーム：出光昭和シェル）、株式会社エクセノヤマミズ、株式会社商船三井、東京海上日動火災保険株式会社、東京電力エナジーパートナー株式会社、三菱商事株式会社の7社は、このたび、ゼロエミッション電気推進船（以下「EV船」）の開発、実現、普及に向けた様々な取り組みを通じて新しい海運インフラサービスの構築を目指す「e5（イーファイブ）コンソーシアム」を設立しました。



ゼロエミッションEVタンカーのイメージ

日本の重要な社会インフラである内航海運は、船員不足、船員の高齢化、船舶の老朽化といった構造的な問題に直面しています。また、我が国が取り組む気候変動対策の一つとして、海運業界からの温室効果ガス排出削減も求められています。これら喫緊の課題を解決するための有力なソリューションとして、「e5 コンソーシアム」メンバー7社はEV船のもつ豊かな可能性、将来性に着目しました。メンバー各社がそれぞれの強み、技術ノウハウ、ネットワーク等を持ち寄り融合させることで、EV船を基礎とする、革新的な海運インフラサービスを提供するプラットフォームを構築していきます。

「e5 コンソーシアム」の取り組みの第一弾として、大容量リチウムイオン電池を動力源とする世界初のゼロエミッションEVタンカーが2022年3月に竣工する予定です（註1）。また、「e5 コンソーシアム」の事務局は株式会社e5ラボ（註2）が務めます。

「e5 コンソーシアム」は、先進船舶の開発・導入を通して内航海運業界に付加価値を提供することにより、持続的な内航海運の発展と我が国の社会・経済に貢献していきます。

### 「e5」とは？

海運業界における「electrification（電気化）」「environment（環境）」「evolution（進化）」「efficiency（効率）」「economics（経済性）」の5つのバリューを実現することで、安心・安全・良質な輸送サービスを社会に提供すること。

（註1）世界初のゼロエミッションEVタンカー2隻の建造を決定

<https://asahi-tanker.com/news-release/2020/135/>

ゼロエミッションEVタンカー コンセプトビデオ

<https://youtu.be/6sJjzCbRFWw>

（註2）旭タンカー株式会社、株式会社エクセノヤマミズ、株式会社商船三井、三菱商事株式会社の4社が共同出資により立ち上げた株式会社e5ラボ（社長：一田 朋聡、本社：東京都千代田区）は、EV船のみならず、水素燃料電池、船上自動化設備、海上ブロードバンド、遠隔操船、海上向け（船舶）共通統合OSの開発等、海運業界にデジタルソリューション、デジタルトランスフォーメーションをもたらすべく、革新的な取り組みを意欲的に進めています。

株式会社e5ラボ ホームページ <http://e5ship.com/>

### e5 コンソーシアムメンバー

社名	本社	代表者
旭タンカー(株)	東京都千代田区内幸町 1-2-2	代表取締役社長 中井 和則
出光興産(株)	東京都千代田区丸の内 3-1-1	代表取締役社長 木藤 俊一
(株)エクセノヤマミズ	東京都千代田区大手町 1-1-3	代表取締役社長 増田 尚昭
(株)商船三井	東京都港区虎ノ門 2-1-1	代表取締役社長 池田 潤一郎
東京海上日動火災保険(株)	東京都千代田区丸の内 1-2-1	代表取締役社長 広瀬 伸一
東京電力エナジーパートナー(株)	東京都中央区銀座 8-13-1	代表取締役社長 秋本 展秀
三菱商事(株)	東京都千代田区丸の内 2-3-1	代表取締役社長 垣内 威彦

以上